

2022年5月8日 主日礼拝 <献堂記念礼拝・母の日>

司 会
祈 禱
奏 楽

賛 美 聖歌353番「母の日の賛美」
(ほめよイエスの御名を) (大波のように神の愛が)

使徒信条

聖 書 ①② テモテへの第二の手紙4章1～8節 (P336)
③ ルカによる福音書24章24～32節 (P133)

音 楽 ロン・ブラウン氏(V)

メッセージ ①② 「正々堂々！」 坪井永城副牧師
③ 「電信柱に花が咲き、焼いた魚が泳ぎ出す」
大川従道主任牧師

賛 美 「母君にまさる友や世にある」 (讚美歌312番・献金)
頌 栄 「主の栄光宮に」 アーメン
祝 禱

「我らの心、内に燃えしならずや」

(ルカ傳福音書二十四の三十二)

【大和ニュース】

☆お母さん！おめでとございます。心から主を賛美いたします！

☆東京再開おめでと！本日午後4時から「東京カルバリーフェローシップ」の名前で、
当分、月1回の特別礼拝を行います。説教は大川牧師。独奏・独唱あり。
場所は『21世紀キリスト教会』。都営地下鉄「広尾駅」2番出口。徒歩5分。
住所は渋谷区広尾5-9-7(近くにコインパーキングあり)。案内地図は受付。

* 記念聖会に出席できなかった方は、必ず YouTube で恵みを受けて下さい。

・ 本日、ヨシユア会、中高生14時半、学生・青年13時半。第4礼拝18時、説教は船山師。

* 今週の祈禱会は、①水曜19時半 ②木曜10時半 説教は小林福牧師。証詞は当麻泰久兄。

* 月1回の「断食祈禱日」は、13日(金)9時～15時。部分参加可。説教者は6人。

・ 土曜日は聖歌隊(泉13時半)、プレミアムクワイア(森14時)。

☆ご婚約おめでとございます。中村洋様と竹内愛基様。本日、第3礼拝後。

石の枕

ご存知、詩篇1篇からの引用である。「このような人は流れのほとりに植えられた木の時が来ると実を結び、その葉もしばまないように、そのなすところはみな栄える」。繁栄する、成功する、とも訳せる。

これは私の大好きな物語です。私の友人がメキシコを訪れた時の話です。夕暮れ時、人影のとだえた海岸を歩いていると、遠くの方に誰かが立っているのに気がきました。近づいてみると、メキシコ人の男が何かを拾っては海に投げ入れているのです。

さらに近づくと、それはヒトデでした。男は、引き潮で波打ち際に取り残されてしまったヒトデを、一つ一つ拾い上げては海に投げ入れていたのです。どうしてそんなことをしているのだろうと不思議に思った友人は、男に聞きました。

「やあ、こんばんは。さっきから気になっているんだけど、何をしているか聞いてもいいかね？」

「ヒトデを海に返してやっているのさ。見ろよ、沢山のヒトデが砂浜に残されてしまっているだろう。おれがこうやって海に投げてやらないと死んじゃうよ」

「そりゃあ、もっともな話だが、この海岸だけでも、何千というヒトデが打ち上げられているじゃないか。それを全部海に帰してやるなんて無駄な話じゃないかな!? 君の気持ちは分かるけど、ほんの一握りを助けたって、何にもならないと思うけどな」

これを聞いた男は白い歯を見せてニツと笑うと、友人の言葉などおかまいなしに、またヒトデを拾い上げ、海に投げ入れました。「いま海に帰っていったヒトデは、心から喜んでるさ」 そういうとまたひとつ拾って投げた。

(これは『こころのチキンスープ』よりの引用ですが、私のお気に入りの話です。日本の99%への宣教は超むずかしい。しかも大東京では、でも少しずつでも、拾い上げて、主のもとに届ければ、不思議がおこるでしょう。こちらが心から喜んでやれば、あちらも喜んでくださるでしょう。コロナの心配もあるので、無理をしないで、祈りをもって応援して下さい感謝です。)

宿題(祝大) 今週もむさぼるように聖書を読みましょう!
Aコース:ヨハネ1章~5章 Bコース:列王紀上16章~列王紀下11章